



発行:社会福祉法人
横浜市都筑区
社会福祉協議会
「社会福祉協議会」は、社会福祉法に定められた地域福祉の推進を図ることを目的に組織された民間団体で、その目的にそった事業を展開し、また、みなさまの地域福祉活動の支援をしています。



都筑区社会福祉協議会の広報ページです
〒224-0006 都筑区荏田東 4-10-3
港北ニュータウンまちづくり館内
TEL 943-4058 FAX 943-1863
info@tuzuki-shakyo.jp
http://www.tuzuki-shakyo.jp/
この広報は共同募金配分金で発行しています。

しゅんらん

(令和3年7月発行)
57号

区社協賛助会員募集中 ~地域の福祉活動を支えるために、ご協力をお願いいたします~

賛助会員とは、都筑区社協と地区社協が実施する地域福祉活動や事業にご賛同いただき、地域のみなさまに財政面から支えていただく仕組みです。

会費の半分がそれぞれの地区社協に還元され、地域住民の交流会、高齢者や子育てサロン、高齢者等の見守り訪問活動などの活動費として活用されています。

個人:1回 1,000円 法人:1回 5,000円

募集期間:6月1日☺から12月28日☺

地区社協、自治会町内会を通じて、地区ごとに募集させていただきます。



地区以外での募集方法

- ①都筑区社協窓口での直接納入
- ②振込による納入:専用用紙がありますので都筑区社協までご連絡ください。都筑区の地域福祉の推進にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年度報告 都筑区での賛助会費総額

¥5,909,670 個人:4,133名 法人:187団体

令和2年度はコロナ禍にもかかわらず、みなさまにはたくさんのご協力をいただきありがとうございました。新型コロナウイルスの影響により地域福祉活動が縮小や中断する中で、身近な地域のつながりや支えあいを絶やさないよう、様々な工夫をしながら取り組みを進めています。

地区社協とは?

「自分たちのまちは自分たちで良くしよう」と、地域住民により組織された任意の団体です。子育てサロンや高齢者の食事会など、さまざまな福祉活動を実施しています。

賛助会費の使いみち



佐江戸加賀原地区 三代交代会



都田地区 訪問員研修



かちだ地区 ふれあい昼食会



茅ヶ崎南MGCRC地区 高齢者健康体操

※写真は、新型コロナウイルスの影響により過年度のものもあります。

「つづき あいフォーラム・社会福祉大会」が令和3年5月23日に行われました

日頃より地域の福祉活動やボランティア活動に取り組み、功労のあった方へ表彰状や感謝状をお贈りしました。(敬称略・五十音順)

- 【民生委員・児童委員】匿名1名
- 【更生保護女性会】岡部ゆかり、齋藤聡子、猿渡好美、名取慶江、吉原潤子 匿名2名
- 【連合自治会町内会長、単位自治会町内会長】折戸忍、神原正明 匿名1名
- 【民間社会福祉施設の常任役員】山下恒久
- 【地区社会福祉協議会の役員】関黒己
- 【ボランティア等自主活動関係者】安部喜平、鮫嶋早知子、志田洋子、須崎康人、塚越竹四郎、渡辺恵美子 匿名1名 川和連合ふれあいたい、シンフォニック・サロンの会、認知症カフェ「コソコソ」、PEACE TAILS
- 【善意銀行寄付者】イトーヨーカドー労働組合らぼーと横浜支部、京セラ株式会社 横浜事業所社員一同、都筑区チャリティーゴルフ大会実行委員会、Y&I Group 株式会社

都筑区社会福祉協議会

令和2年度収支決算報告及び令和3年度事業計画

収入 72,777,967円 支出 66,739,441円

令和2年度決算概要

収入の内訳 (単位:円)	支出の内訳 (単位:円)
受託金 46,300,844	助成金 16,690,522
会費・補助会費 7,052,670	人件費 24,903,181
補助金 6,126,910	事業費 17,830,407
共同募金配分金 9,443,390	事務費 3,742,366
事業収入 1,215,400	その他の支出 3,572,965
寄付金 1,733,213	合計 66,739,441
その他の収入 905,540	
合計 72,777,967	

令和3年度重点取組項目

- ①地域の支え合い活動の強化
- ②地域における権利擁護の推進
- ③ボランティア活動の推進
- ④子ども食堂等の居場所作り支援
- ⑤障害者の社会参加の促進
- ⑥災害ボランティアセンターの運営体制の強化
- ⑦寄付(善意銀行)や賛助会員についての周知活動
- ⑧第4期都筑区地域福祉保健計画の推進 など



詳しくは都筑区社会福祉協議会ホームページをご覧ください。